

文教関係

(市立大学)

事業名	事業費	説明	明
広島市立大学の運営	20億5,507万7千円	産学官連携の推進	229万7千円
	財源内訳	市立大学の先端的技術研究開発の成果を技術移転等により、産業界へ還元し、地域の活性化に寄与するため、知的財産管理体制を構築し、産学官連携活動を推進する。	
	使用料 12億9,079万4千円  手数料 3,548万3千円	国際交流事業	84万3千円
	財産貸付収入 6,094万5千円	ハノーバー専科大学教員等の受入れ、夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」の開催その他	
	受託事業収入 5,500万円	公開講座の開催	492万円
	雑入 3,328万4千円	国際学部 1講座	18万5千円
	一般財源 5億7,957万1千円	情報科学部 4講座	49万2千円
		芸術学部 12講座	424万3千円
		学生の就職支援	672万1千円
		企業に対するPR活動	122万7千円
		就職ガイダンスの実施、就職資料室の運営その他	549万4千円
		教員研究費	2億1,210万7千円
		ティーチングアシスタントの活用	674万6千円
		情報科学部	387万5千円
		芸術学部	287万1千円

事業名	事業費	説明
		<p>授業用物品購入その他 3億3,390万4千円</p> <p>大学施設等管理運営 13億7,421万5千円</p> <p>校舎等管理 3億5,062万2千円</p> <p>語学センター運営 4,836万9千円</p> <p>情報処理センター運営 7億9,228万3千円</p> <p>芸術資料館運営 705万4千円</p> <p>図書館運営 6,309万3千円</p> <p>教員住宅借上げ 1億1,279万4千円</p> <p>広島平和研究所の運営 1億1,332万4千円</p> <p>研究活動 5,073万1千円</p> <p>「相互依存的な二つのコア」 などのプロジェクト研究 3,620万7千円</p> <p>国際シンポジウム等の開催 543万円</p> <p>連続市民講座の開催その他 909万4千円</p> <p>施設管理運営その他 6,259万3千円</p>
広島市立大学整備	<p>50億2,767万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔貸付金元利収入 50億2,767万3千円〕</p>	<p>土地開発公社への用地先行取得資金貸付け</p>

## (教育委員会)

事業名	事業費	説明
小 学 校 整 備	75億2,198万3千円 財源内訳 〔 県補助金 2,220万円 〕 〔 市債 6,620万円 〕 〔 貸付金元利収入 69億865万2千円 〕 〔 一般財源 5億2,493万1千円 〕	筒瀬小学校校舎増築 1,083万3千円  屋内運動場耐震化対策 590万円 耐震補強工事実施設計 4校  外壁改修 2校 4,650万円 山本、船越  福祉環境整備 2校 990万円 便所改修  校舎等先行建築資金貸付け 69億865万2千円 古田台、伴南、東野、矢野南  一般整備その他 5億4,019万8千円

事業名	事業費	説明
中学校整備	33億7,035万円	屋内運動場耐震化対策 870万円
	財源内訳	補強工事立案・評価 1校 130万円
	〔市債 4億2,680万円〕	耐震補強工事実施設計 5校 740万円
	貸付金元利収入 26億1,363万8千円	五日市中学校外壁改修 2,270万円
	一般財源 3億2,991万2千円	福祉環境整備 1校 1,140万円
		便所改修、スロープ設置
		段原中学校移転改築建物等補償 4億3,650万8千円
		事業費 17億1,172万9千円
		18年度まで 4億3,157万8千円
		19年度 4億3,650万8千円
	20年度以降 8億4,364万3千円	
	校舎等先行建築資金貸付け 26億1,363万8千円	
	伴第二	
	一般整備その他 2億7,740万4千円	

事業名	事業費	説明
高等学校整備	3,848万円 財源内訳 [ 一般財源 3,848万円 ]	一般整備
特別支援学校整備	2,243万4千円 財源内訳 [ 一般財源 2,243万4千円 ]	一般整備その他
幼稚園整備	2,980万8千円 財源内訳 [ 一般財源 2,980万8千円 ]	一般整備

事業名	事業費	説明
新しい教育の推進	12億3,563万4千円 財源内訳 〔 国庫委託金 1,508万1千円 〕 県補助金 119万円 一般財源 12億1,936万3千円	小・中学校少人数指導 1億6,923万4千円 小・中学校に非常勤講師を配置することにより、基礎学力の確実な定着及び個に応じたきめ細かな指導の充実を図る。 小学校3・4年生 1億2,115万5千円 3・4年生の算数を対象に、1学級平均35人を超える学校に非常勤講師を配置する。 中学校1年生 4,807万9千円 国語・数学・英語を対象に県費措置に加え、非常勤講師を配置する。 基礎学力向上推進事業 380万円 学力向上重点校において、専門的な指導を仰ぎながら、個々の児童生徒の弱点を克服し、基礎学力の向上を図る。 「ひろしま型カリキュラム」の導入 1,726万3千円 小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」等の導入に向け、研究開発校での実践研究や教材等の開発及び学習指導計画の見直し、教員研修などを行う。 図書館教育推進事業 76万8千円 豊かな経験を有する専門家を学校に派遣し、図書ボランティアの実践力の向上を図り、児童生徒の読書活動を一層推進する。

事業名	事業費	説明
		<p>特別支援教育体制推進事業 335万4千円</p> <p>小・中学校の通常の学級に在籍する学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対して適切な指導を行うため、専門家チームによる巡回相談指導等を実施する。</p> <p>特別支援教育アシスタント事業 9,546万円</p> <p>小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児、学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対し、特別支援教育アシスタントを配置し、学校生活における補助及び安全確保等の支援を行う。</p> <p>特別支援学校自立活動支援事業 584万6千円</p> <p>特別支援学校に看護師を配置し、医療的ケアの必要な児童生徒に対して、主治医や学校医と連携を図りながら医療的ケアを含む自立活動の支援を行う。</p> <p>感動体験推進事業 925万円</p> <p>職場体験や自然体験等の特色ある体験活動を通じて、園児・児童・生徒に学ぶ楽しさや成就感を体得させ、社会性などの育成を図る。</p> <p>中学校文化部活動活性化支援事業 293万円</p> <p>文化・芸術に造詣が深く指導力に優れた地域の人材を招へいし、生徒の多様なニーズに応じた文化部活動の活性化を図る。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>体力づくりステップアップ事業 282万円</p> <p>「1校1体力づくり事業」を推進するとともに、体力向上の動機づけとして、体力アップハンドブックの配布、体力アップ認定証及び体力優秀賞の交付を行う。</p>
		<p>中学校運動部活動活性化支援事業 357万3千円</p> <p>生徒の多様なスポーツニーズに応じた活動を保障するとともに、地域と連携して運動部活動の活性化を図るため、地域のスポーツ経験者を招へいする。</p>
		<p>D○スポーツ体育指導者招へい事業 85万2千円</p> <p>運動への興味・関心を高めるため、小学校5・6年生及び特別支援学校の体育の授業や特別活動において、プロ選手や地域の競技経験者を招へいする。</p>
		<p>情報教育の推進 8億8,538万円</p>
		<p>小・中学校校内LAN整備 8,051万2千円</p>
		<p>小・中・高等学校等教育用情報通信ネットワーク整備 1億8,279万9千円</p>
		<p>小・中学校院内学級教育用情報通信ネットワーク整備 83万7千円</p>
		<p>教育用コンピュータ整備 6億532万2千円</p>
		<p>コンピュータ研修 475万8千円</p>
		<p>教育情報拠点整備 1,115万2千円</p>



事業名	事業費	説明
		<p> <b>高校生の国内・国外留学推進事業</b> 1,085万6千円            国際的視野をもった高校生を育成するため海外交換留学を行うとともに、自然科学・芸術など様々な分野で新たな知識や技能を修得するための国内留学の情報収集及び提供を行う。         </p> <p> <b>学校の組織運営に関する調査研究事業</b> 153万1千円            文部科学省から委嘱を受け、学校組織のあり方、新たな職制の整備及び教員評価のあり方等について実践的な調査研究を行うために、研究会議を開催して意見を求める。         </p> <p> <b>学校協力者会議の充実</b> 260万3千円            全校（幼・小・中・高・特）に設置する学校協力者会議が外部評価を行うための必要な資料作成等         </p> <p> <b>学校評価の推進</b> 702万7千円            文部科学省から委託を受け、学校の自己評価及び外部評価の一層の充実を図るとともに、第三者評価を試行実施し、内容の検討を進めるとともに、学校評価の評価者研修を企画し、実施する。         </p> <p> <b>幼児教育支援事業</b> 652万3千円            文部科学省から委嘱を受け、教育委員会内に保育カウンセラー等の専門家からなる幼児教育サポートチームを設置し、関係機関と連携を図り、家庭及び幼稚園等を支援する体制を整備する。         </p>

事業名	事業費	説明
		<p>高・大連携の推進 <span style="float: right;">69万2千円</span></p> <p>市立高等学校生徒を対象に高大連携講座を実施するとともに、市立大学と意見交換を行うことにより、「魅力ある高校づくり」を推進する。</p> <p>通学区域の弾力的運用の推進 <span style="float: right;">133万6千円</span></p> <p>20年度中学校新入生を対象とする隣接校・行政区域内校選択制に係る事務を行う。</p> <p>特別支援学校児童生徒の地域活動の推進 <span style="float: right;">189万円</span></p> <p>障害児と地域のボランティア等の活動グループが、公民館等を拠点として地域との交流を行う事業等に対して助成を行う。</p> <p style="padding-left: 40px;">補助率 対象経費の1/2</p> <p style="padding-left: 40px;">限度額 9万円</p> <p>メンター制度の推進 <span style="float: right;">264万6千円</span></p> <p>子どもの発達段階等に応じて、人生経験の豊富な大人（メンター）が子どもと1対1の関係で継続的・定期的に交流し、豊かな人間性や子どもの精神的・人間的な成長を促すとともに、生活習慣の確立や学力の向上を図る。</p>

事業名	事業費	説明
多様化する学校教育への対応	1億6,438万6千円  財源内訳 国庫委託金 2,233万9千円  財産運用収入 320万4千円  一般財源 1億3,884万3千円	<p>⑧理科支援員等配置事業 1,856万3千円</p> <p>文部科学省から委嘱を受け、小学校5・6年生の学級に理科支援員等を配置し、小学校理科教育の活性化及び一層の充実を図る。</p> <p>いきいき体験オープンスクール 58万9千円</p> <p>自然環境に恵まれた学校で、自然観察などの体験学習に重点をおいた教育を行う。</p> <p>実施校 似島小学校、筒瀬小学校、似島中学校</p> <p>英語指導の充実 1億2,410万1千円</p> <p>英語を母国語とする青年を、中・高等学校における英語授業の補助にあて、コミュニケーション能力の育成や国際理解の基礎を培う。</p> <p>英語指導助手 23人</p> <p>幼児のひろば推進事業 94万5千円</p> <p>公立幼稚園を地域に開放し、幼児教育相談等子育て支援を行う。</p> <p>在日外国人児童生徒への対応 4万6千円</p> <p>在日外国人の児童生徒に関する教育の充実を図るため、教育相談員による相談を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>帰国・入国児童生徒教育支援事業 1,636万6千円</p> <p>帰国・入国児童生徒の在籍する小・中学校への日本語指導者の派遣等を行う。</p> <p>「目指せスペシャリスト」推進モデル事業 377万6千円</p> <p>文部科学省から委嘱を受け、高度情報技術者を育成することを目的とした教育課程改善に資する研究開発を行う。</p>
<p>平和教育の推進</p>	<p>738万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔一般財源 738万9千円〕</p>	<p>こどもたちの平和学習推進事業 265万8千円</p> <p>平和について学習を進め、学んだことをホームページ等で情報発信するなど、こどもたちの主体的な学習態度を育てるとともに、地域の被爆体験・戦争体験の継承を図る。</p> <p>小・中・高校生によるヒロシマの継承と発信 152万7千円</p> <p>こどもピースサミット2007 66万9千円</p> <p>小学校6年生を対象に平和についての作文を募集・選考し、平和記念式典で「平和への誓い」として世界へ発信する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>中・高校生「平和」プレゼンテーションコンテスト 85万8千円</p> <p>中・高校生を対象とした「平和」プレゼンテーションコンテストを開催し、世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。</p> <p>本川小学校の平和資料館運営 59万8千円</p> <p>来館者に対する受付・案内・説明等を行う運営協力員の確保</p> <p>袋町小学校の平和資料館運営 260万6千円</p> <p>来館者に対する受付・案内・説明等を行う運営協力員の確保及びリーフレットの作成</p>
<p>子どもの安全対策推進事業</p>	<p>4,246万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫委託金 2,274万5千円 〕</p> <p>〔 一般財源 1,971万5千円 〕</p>	<p>「子ども安全の日」事業の実施 792万円</p> <p>毎月22日を「子ども安全の日」とし、全市一斉に学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。</p> <p>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 2,274万5千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校の安全に関する取組の充実を図る。</p> <p>① 学校安全ガードボランティアへの指導・助言</p> <p>② 地域学校安全指導員による学校巡回指導</p>

事業名	事業費	説明
		<p>登下校体制整備 123万3千円</p> <p>防犯ブザー購入費の支給</p> <p>見守り・巡回活動推進 360万円</p> <p>巡回用バイクの運用</p> <p>教職員等による登下校時の巡回実施</p> <p>「こども110番の家」事業 39万6千円</p> <p>対象数 市内 12,464か所</p> <p>児童生徒の自己防衛意識の高揚 462万4千円</p> <p>安全意識啓発マップづくりその他</p> <p>子どもを守るまちづくりの推進 194万2千円</p> <p>講演会の開催その他</p>
<p>人権教育の推進</p>	<p>311万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 311万3千円 〕</p>	<p>学校人権教育推進事業</p>

事業名	事業費	説明
私学助成	12億640万5千円	私立幼稚園就園奨励費補助 10億7,887万5千円
	財源内訳 〔 国庫補助金 3億390万9千円 一般財源 9億249万6千円 〕	(制度の見直し内容) ① 国庫補助単価の引き上げ ② 国の制度見直しに合わせ 第2子以降の優遇措置条件を緩和
		私立幼稚園振興補助 5,260万2千円
		教職員研修費、教材教具整備費
		私立幼稚園障害児教育研究事業補助 90万円
		障害児教育研究事業に要する経費
		私立中学校振興補助 182万8千円
		教職員研修費、教材教具整備費
	私立高等学校振興補助 6,460万円	
	教職員研修費、教材教具整備費	
	私立高等学校部活動 <sup>ハ</sup> ワーアップ <sup>ブ</sup> 事業補助 630万円	
	大会出場引率旅費、指導者招へい 費、指導教員研修費	
	外国人学校振興補助 130万円	
	教職員研修費	

事業名	事業費	説明
青少年の育成・成長支援	4億194万円	ユースボランティア・サポート事業 39万6千円
	財源内訳	
	国庫補助金 4,868万6千円	地域における子どもたちの体験・交流活動の充実・拡大を図るため、青少年関係施設や団体等とのコーディネートを行うとともに、大学生・青年に対する研修を実施する。
	国庫委託金 350万5千円	
	県委託金 254万7千円	電子メディアと子どもたちとの健全な関係づくりの推進 90万4千円
	市債 5,500万円	テレビ、インターネット等の電子メディアと上手に付き合い、情報を正しく活用できる青少年を育成し、電子メディアと健全な関係を構築するため、取組を推進する組織の運営を行うとともに、市民への啓発事業を行う。
雑入 46万8千円		
一般財源 2億9,173万4千円		
		「青少年からのメッセージ」の募集 55万4千円
		毎年異なるテーマを設けて青少年から作文形式や漫画形式のメッセージを募集し、入選作品の発表等を行う。
		ふれあい活動推進事業 915万1千円
		各中学校区単位に家庭・学校・地域の代表からなる「ふれあい活動推進協議会」を設置し、啓発活動や体験活動等を行う。
		ひきこもりがちな青少年の為の中間施設運営補助 50万円
		ひきこもりがちな青少年の対人不信、社会恐怖を改善するためのフリースペースを運営するNPO法人に対して、モデル事業として補助を行う。



事業名	事業費	説明
		<p>青少年の自立支援事業 350万5千円</p> <p>文部科学省から委嘱を受け、ひきこもりがちな青少年の小規模作業所での就労体験等の参加を支援することにより自立を促進する。</p>
		<p>いじめ・不登校対策等の推進 2億6,989万1千円</p> <p>不登校の増加、非行の凶悪化・低年齢化など深刻化する青少年問題に対応するため、総合的な支援活動を行う。</p>
		<p>いじめ・不登校等対策ふれあい事業 1億609万2千円</p> <p>ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等を行うとともに、いじめ等に関する緊急的な対応を行う。</p>
		<p>ふれあい教室の運営（4か所） 4,934万円</p>
		<p>スクールサポート推進事業 154万8千円</p> <p>スクールサポート指導員を学校に派遣し、問題行動を起こす児童生徒や学校への支援を実施する。</p>
		<p>スクールカウンセラー活用事業 1億752万5千円</p> <p>スクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置し、いじめ・暴力行為・不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図る。</p> <p>実施校 69校</p>

事業名	事業費	説明
		<p>臨床心理士による心理教育相談 364万円 週4回（1回あたり4時間）</p> <p>精神科医による医療相談 174万6千円 週1回（1回あたり4時間）</p> <p>暴走族対策の総合的な推進 1,760万3千円</p> <p>まちぐるみ暴走族対策事業の推進 198万3千円 行政、家庭、学校、地域などが連携し、各区の実情に応じた暴走族対策に取り組むとともに、暴走族追放キャンペーン等を実施することによって、まちぐるみでの暴走族対策の推進を図る。</p> <p>広島市暴走族加入防止・離脱相談センター運営 910万6千円 暴走族からの勧誘や離脱に係る不安や悩みについて、電話・面接相談により助言を行うとともに、必要に応じて、警察・学校等の関係機関との連携を図り、加入防止や離脱の支援を行う。</p>

事業名	事業費	説明	明
		居場所づくり支援	276万4千円
		自立支援活動促進事業	268万円
		文化・スポーツ活動等を通じた青少年の立ち直りのための活動を支援し、居場所づくりを進め、暴走族への加入防止を図る。	
		支援の輪づくり事業	8万4千円
		居場所づくり等に取り組む地域の活動団体相互のネットワーク化や暴走族少年等の立ち直りに関わる関係者、保護者が意見交換を行う保護者学習会を開催する。	
		就労就学サポート事業	23万6千円
		自立支援ボランティア育成活用	15万6千円
		暴走族少年等に対し、自立支援ボランティアが勉強を教えることなどにより離脱・自立のための支援を行う。	
		就労ネットワークづくり	8万円
		暴走族少年等の就職支援を促進するため、他都市の暴走族少年等の就職支援企業と協議を行う。	
		周辺市町等との協力体制づくり	3万2千円

事業名	事業費	説明
		<p>特別街頭補導事業 136万8千円</p> <p>市内 138地区の青少年指導員による街頭補導を、フリースタイル等 の全市的な催しの際に実施するとともに、関係学校の教員を青少年指導員に委嘱し、暴走族がい集する第2・第3土曜日の夜を中心に現地確認による暴走族少年の特定を行う。</p> <p>暴走族少年等自立のための校内支援 211万4千円</p> <p>暴走族に加入又は加入しようとしている生徒に対して、校内での居場所づくりと自立を図るため、「少年自立サポート員」を学校に派遣し、相談・指導を行う。</p> <p>姉妹・友好都市等青少年国際交流事業 461万7千円</p> <p>ASIAD開催都市ユースキャンプ 204万9千円</p> <p>アジア競技大会開催都市間の友好を深めるため、青少年交流を実施する。</p> <p>開催地 デリー市</p> <p>人員 8人</p> <p>ハノーバー市青少年の受入れ 256万8千円</p> <p>ハノーバー市との友好を深めるため、青少年交流を実施する。</p> <p>時期 19年8月</p> <p>人員 23人</p>

事業名	事業費	説明
		<p>児童館の整備 <span style="float: right;">8,392万円</span></p> <p>古市児童館 (安佐南区地域福祉センター等と合築)</p> <p>場 所 安佐南区中須一丁目 (安佐南区役所分館跡地)</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>18年度 解体・建設工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">19、20年度 建設工事</div> <p>20年度 開設</p> <p>放課後プレイスクール事業 <span style="float: right;">1,089万9千円</span></p> <p>放課後の小学校施設を利用した地域の大人の見守りによる児童の安全な遊び場を確保し、遊びを通じた異年齢児間の交流を促進する。</p> <p>実施箇所 5か所→7か所</p>